



南十字星



2022年度 第8号

令和4年12月10日

クイーンズランド補習授業校

ゴールドコースト校

校長 直塚 裕典

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

3学期は楽しかったですか? 2022年から2023年へ



2022年(令和4年)はどのような年でしたか。この一年を振り返ってみるのも大切かもしれません。今年度も新型コロナウイルスの影響が心配されましたが、運動会や補習校祭りなどの学校行事がコロナ前と同じように開催でき、子ども達の笑顔や頑張りをみる事ができました。

さて、学校行事や学習面で充実した3学期も10日で終わりを迎えます。この一年間は保護者の皆様のご協力やご支援を頂きまして心から感謝申し上げます。ワールドカップサッカーでは、オーストラリアと日本が快進撃を続け、両国ともベスト16に進出しましたがベスト8には届きませんでした。それまでの頑張りや最後まであきらめない姿勢に敬意を表したいと思います。子ども達にも大きな夢を与えてくれたのではないのでしょうか。「この夏休みに夢への一步を!」是非手伝ってあげてください。

それでは、これから長いホリデーに入ります。この夏休みにしかできない体験をして、4学期に一回り成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。

今年の文集表紙絵「あおぞら」

今年の文集表紙絵には、応募作品45点の中から、中学部3年 井ノ本幸大くんの作品が選ばれました。あおぞらのもとで、今日は何をしようかと夢を膨らませる情景が浮かびます。「あおぞら」に対する思いは一人一人違うと思いますが、日々を大切に生きることが重要だと感じます。おめでとうございます。皆さん、文集完成を楽しみにしてください!



授業参観・入学説明会

11月19日に、「授業参観」・「入学説明会」を実施しました。授業参観では、たくさんの保護者の方に来ていただき、ありがとうございました。また、今年の入学説明会では、幼稚部に27人、小学部に20人の新入学希望がありました。

まず朝の全校朝会を見ていただき、その後幼稚部や小学1年生の授業の様子を見ていただきました。みなさんが熱心に参観され、説明会の後には早速申し込みをされた方もありました。現在、児童生徒数が260人近くに増え、6年前に比べたら約110人の増加になっています。みなさんの期待の大きさを感ずるとともに、その期待に応えられるように努めなければならないと考えています。今後ともご支援・ご協力をお願い申し上げます。



【11月19日の授業参観の様子から】

保護者の皆様には、日常の授業の様子を参観していただきました。子ども達は保護者の方に来ていただき、いつもよりとても張り切っているように感じました。いろいろなことを学び、新しいことにも挑戦していたようです。



【進級調査より】

子ども達が補習校で一番楽しみにしていることは、「友達に会うこと」、「運動会」、「補習校祭り」、「日本語を学ぶこと」、「季節の行事（子どもの日集会など）」の5つがほとんど同じでした。

学校行事の運動会や補習校祭りは楽しみの一つのようなのですが、毎週お友達と一緒に勉強したり、遊んだりすることも見逃せない楽しみのようです。そして、「日本語を学ぶこと」も楽しみにしてくれているとあらためて感じました。今後の補習校運営に生かしていければと考えています。

全校朝会のスピーチから

中学部3年 大石龍之介くん



おはようございます。今日は僕の大好きな Formula1 のことを話そうと思います。

モータースポーツと聞けば、すぐに F1(フォーミュラワン)が頭に思い浮かぶと思います。エフワン、正式名称は「フォーミュラ 1(Formula One)」です。Formula とは「決まり」「車両規定」を意味します。つまり、この規定をクリアしていないとレースに出ることができません。驚くべき最新テクノロジーが使われています。現代の F1 マシンは とても複雑な構造で、ハイブリッド電気モーターを備えた排気量 1.6ℓターボエンジンは 1,000 馬力以上を発生しています。この馬力は一般的な自動車の約 10 倍近くですが、車重は約半分の 740kg に抑えられています。(ちなみに 1 馬力というのは約 75kg の物を 1 秒間かけて 1m 持ち上げるパワーのことで、鍛えている大人の男性1人分のパワーです)

フォーミュラ1で開発されたテクノロジーは、一般的な自動車にも使われていて、社会に役立っています。世界中に、この F1 のコースがあり、毎年あちこちでグランプリが開催されます。1年のシーズン最後のレースは、毎年 ドバイの近くにある『アブダビ』という華やかな街で開催されます。とても盛り上がるカッコいいレースですが、僕は日本の『スズカ サーキット』が 1 番好きです。スズカ サーキットでの日本グランプリは毎年 10 月に開催されてきましたが、来年度は 9 月開催です。コースが立体的で美しく、世界中のレーサー達に愛されている素晴らしいコースです。

来年度は 24 レース予定されていて、スタートは3月、バーレーンで開催されます。ライブ中継でも観ることができます。照明の下でエキサイティングなアクションを観ることが出来るので、皆さんも是非一度、見てみてください。朝から僕の趣味の話に お付き合い頂き、ありがとうございました。

全校朝会のスピーチから

中学部 3年 サウンダース 愛莉さん



皆さんおはようございます。

今、中学生のみなさんは現地校でテストが多いと思います。たくさん勉強したのにテストの日になると「100点をとらない」と思って、慌てて勉強したことを忘れることはありませんか。

私は中1の頃テストでいい点数を取ることが一番大切だと思っていました。でも、勉強をしても点数は少ししか上がりませんでした。中3になってから勉強の時間へ減ったのに、テストの結果は良くなりました。どうしてだかわかりますか？勉強ばかりではなく友達と遊んだり、メディテーションをしたりしたからです。人は元気で嬉しいと、ドーパミンとセロトニンの量が増えます。この2つが増えると、覚える量も増え、テストの結果が良くなります。なので、今から1分間息を吸って、吐いてをしたいと思います。1分だけで気分が良くなったと思う人手を上げてください。毎日1分間息を吸うことを考えることで気分も変わり、覚えらる量が多くなると思うので1週間、毎朝やってみてください。

全校朝会：校長の話より

人間には、口は1つしかありませんが、耳は2つありますね。

これはお話をすることも大切ですが、それ以上に聴くことが大切ですよ…ということで、神様が耳を2つにしてくれたのではないかと考えています。

ところで人間には、口は1つしかありませんが、耳は2つありますね。

これはお話をすることも大切ですが、それ以上に聴くことが大切ですよ…ということで、神様が耳を2つにしてくれたのではないかと考えています。

ところで、この耳の使い方ですが、人によって大きく3つに分けられるそうです。

1つめは、「ちくわ耳」です。

この耳は、ちくわの穴のように、「聞いたことが右から左へとすぐに抜けてしまう耳」です。家の人の話、先生の話などを「うん、うん」とうなずきながら聞いていても、話が終わると何にも覚えていない耳です。

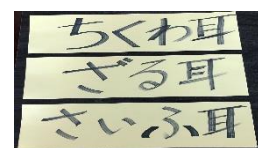
2つめは、「ざる耳」です。

ざるは、野菜など洗うときに使いますね。ざるで洗うと、野菜はそのまま残りますが、水だけは流れてしまします。このように、「人の話を聞いたときには、だいたいのことを覚えてはいるものの、時間がたつと水が流れ出てしまうように忘れてしまう耳」…そんな、耳を「ざる耳」と言います。

3つめは、「さいふ耳」です。

財布というのは、お金を入れておく大切な物です。これを落としたり、なくしたりしたら大変です。財布は、必要なときには、取り出してすぐに使えるようにしておかなくてははいけませんね。この財布のように、「家の人や先生から言われたことをしっかりと頭の中にしまっておき、必要なときにそれを思い出して上手に使える耳」…これを「財布耳」と言います。

この3つの耳の中で、一番良い耳はどれでしょうか。もうわかりますね。では、皆さんの耳は、今はどれでしょうか。よく考えてみましょう。



<4学期の予定>

- 1月21日 4学期始業式
- 2月 4日 かるた・百人一首大会
(幼稚部は豆まき)



※夏休みの作品展 (別途案内します)

- 3月18日 卒業式
- 3月25日 修了式



教員募集のお知らせ

2023年度の教員を募集しています。

日本での教職経験がある方、日本の教員免許を持っている方、または同等の経験・資格がある方、子どもが大好きな方、よりよい授業を目指して努力できる方を募集しています。

ご興味がある方、お問い合わせは、GC補習校事務所へメールまたはお電話(07-5575-7220)まで、ご連絡ください。

【補習校事務からのお知らせ】

年末年始の補習校事務のお休みについて、ご連絡します。



2022年12月14日から2023年1月13日まで休業致しますので、よろしくお願い致します。

【校長からのお礼】

保護者の皆様には、3学期大変お世話になりました。皆様方のおかげで無事に終業の日を迎えることが出来ました。新学期に子ども達が笑顔で登校できるように、ご支援のほどよろしくお願いいたします。また、夏休みの作品展への応募もご協力ください。

それでは、少し早いですがよいお年をお迎えください。引き続き、新年も宜しく願い致します。



夏休み作品展募集について



いよいよ長い休みに入りますが、夏休み明けの4学期、下記の要領で「作品展」を開催いたします。今年の補習校祭りで実施した「タレントショー」の図工・書道・自由研究編というイメージです。宿題ではありませんので、必ず提出する必要はありませんが、宿題を済ませ、余裕があれば挑戦させてください。一人何点応募しても構いません。

記

1. 作品について

- (1) 図工部門・・・テーマは自由。スケッチ、デザイン、イラスト、ポスター、工作など。
 絵画は、展示の関係でなるべく A4 サイズでお願いします。
 作品に、下の「氏名表」をクリップで留めて、提出してください。
- (2) 書道部門・・・自由題ですが、書き方の教科書に書初めの手本があります。参考にしてください。市販の半紙使用。サイズ自由。用紙に、学年・氏名を必ず記入してください。
- (3) 自由研究部門・・・理科や社会など、調べたり観察したりしたものをまとめてみませんか。
 「夏休みの旅行記」などでもいいです。
 用紙の大きさ自由。学年氏名を必ず記入してください。

2. 作品の提出・・・令和5年1月21日（土）4学期始業式日に担任に提出

3. 作品の展示・・・令和5年2月 4日（土）かるた・百人一首大会当日

4. 表彰・・・・・・ジャンルごとに金賞、銀賞を選定し表彰します。

< 切り取り線 >

題	
学年・組	学年・組 ()
氏名	氏名